

6年生 プログラミング教育

小学校では、「プログラミング的思考」を育むために、プログラミング教育をすることになっています。「プログラミング的思考」を育むことで、手順を考えて複数あるやるべきことに取り組めるようになるといわれています。

6年生は、11月に理科の学習で、「メッシュ」という装置を使ってプログラミングを行いました。装置を光らせたり音を鳴らしたりするために、プログラムを実際に組みました。どのようにプログラムすればよいかをよく考えて、何度も試行錯誤してプログラムを組むことができました。